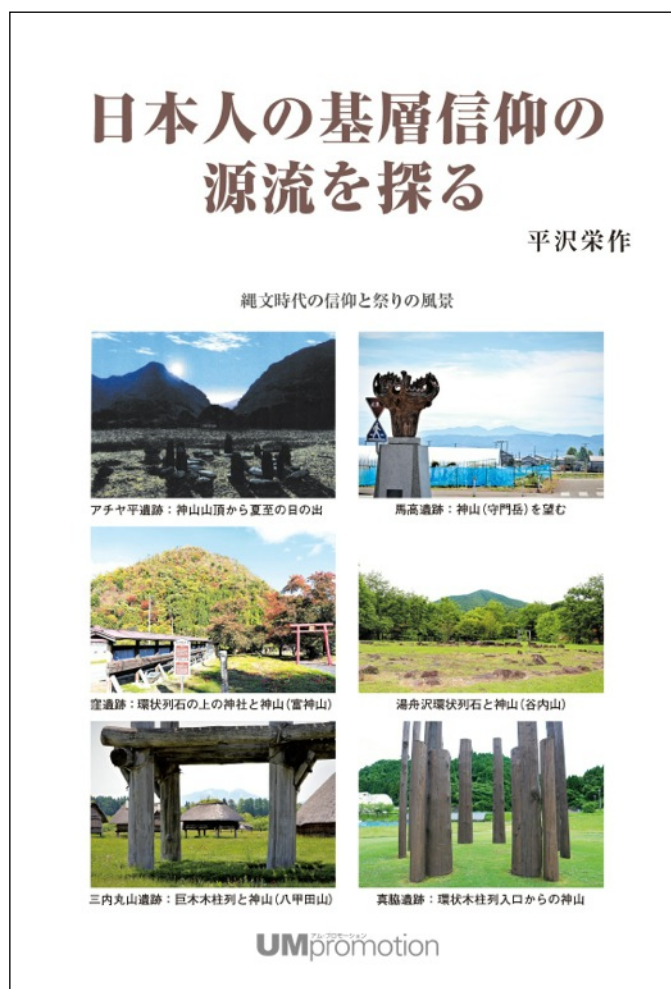


定年退職後から考古学を学び、研究して10年。研究テーマを「日本人の基層信仰の源流を探る」とし、縄文時代から弥生、古墳、そして現在にまで視野を広げ、信仰の基層を探求してきた。前著は銅鐸祭祀に注目し、本書では、縄文、弥生時代の祭祀用構築物や神山を祀る遺跡を集成し、分析し、検証した。結果、神山の祖霊祭祀は縄文時代に始まり、古墳時代初めまで継続していることが確認された。古墳時代以降は神社祭祀に継承され、以降これが日本人の基層信仰・習俗として定着した。通説に対し果敢に挑み、日本考古学に一石を投じている。



## 日本人の基層信仰の源流を探る

平沢栄作 著

定価：本体価格¥4,000+税

A4判、本文142p、並製

ISBN978-4-944163-49-6

発行：(株)アム・プロモーション

★全国の書店からご注文できます。

### <著者略歴>

平沢 栄作（ひらさわ・えいさく）

1943年 新潟県小千谷市生まれ。

1966年 京都大学工学部合成化学科卒業1966～2003年

・三井化学（株）に勤務（三井・デュポンポリケミカル（株）、藤森工業（株）出向）研究職として高分子の研究、テクニカルセンター所長などを歴任。

発行：株式会社アム・プロモーション

〒108-0014 東京都港区芝4-3-2-110

<http://www.musee-umpromotion.com> E-mail [um@cia.co.jp](mailto:um@cia.co.jp)

TEL03-6453-7878 / FAX03-6453-7886